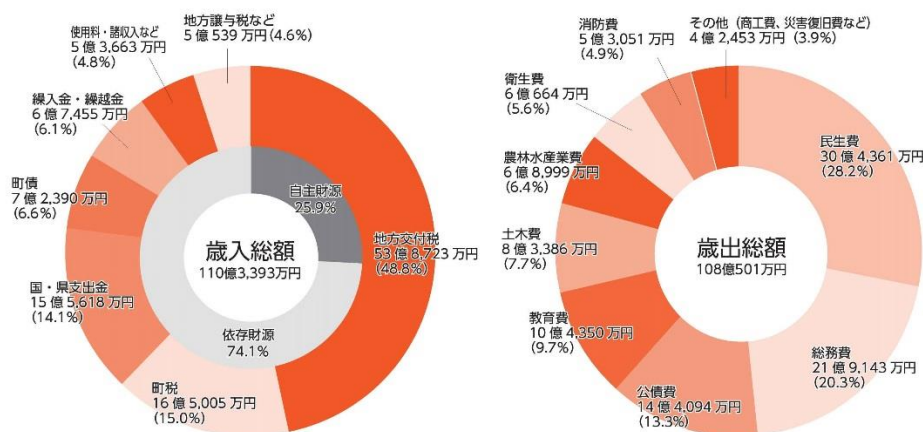


## 平成 29 年度決算のあらまし

平成 29 年度一般会計の歳入（収入）は 110 億 3,393 万円で、歳出（支出）は 108 億 501 万円であり、歳入歳出の差し引きは 2 億 2,892 万円となりました。また、ここから平成 30 年度へ繰り越した事業の財源 616 万円を差し引いた実質的な収支は、2 億 2,276 万円の黒字となりました。

平成 28 年度と比較して、歳入では、地方交付税、地方債などが減少し、総額で 15 億 6,350 万円減少しました。

また、歳出では、認定こども園の整備補助に伴い民生費が増加している一方で、継続事業である庁舎及び複合文化施設整備の当該年度の支出がなかったために総務費等が減少し、総額で 15 億 1,667 万円減少しました。



### 一般会計決算収支の状況

区分	平成29年度 決算額 (A)	平成28年度 決算額 (B)	増減額 (A)-(B)	増減率
歳入 (ア)	110億3,393万円	125億9,743万円	△15億6,350万円	△12.4%
歳出 (イ)	108億 501万円	123億2,168万円	△15億1,667万円	△12.3%
差引 (ウ) =(ア)-(イ)	2億2,892万円	2億7,575万円	△4,683万円	—
翌年度へ繰り越す べき財源 (エ)	616万円	1,872万円	△1,256万円	—
実質収支 =(ウ)-(エ)	2億2,276万円	2億5,703万円	△3,427万円	—

## 特別会計の決算状況

特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理するもので、これらの平成29年度の決算額は次のとおりです。

会計名	歳入合計 (A)	歳出合計 (B)	差引額 (A)-(B)	
国民健康保険	31億9,177万円	28億6,167万円	3億3,010万円	
介護保険	27億2,689万円	26億1,889万円	1億 800万円	
後期高齢者医療	2億3,584万円	2億3,442万円	142万円	
下水道事業	5億9,493万円	5億8,170万円	1,323万円	
農業集落排水事業	1億1,457万円	1億1,040万円	417万円	
個別合併処理浄化槽事業	1,012万円	960万円	52万円	
工業団地造成事業	785万円	750万円	35万円	
住宅用地造成事業	840万円	807万円	33万円	
永井野財産区	18万円	15万円	3万円	
水道事業	収益的収支	5億 759万円	4億3,959万円	6,800万円
	資本的収支	8,674万円	2億1,730万円	△1億3,056万円

## 町債残高（借入金）の状況

町債とは、主に町民生活の基盤である道路や公園、学校などの長期間にわたって町民の皆様にご利用いただく公共施設を整備するときに、国などから借りるお金のことです。

会計名	平成29年度末 残高	平成28年度末 残高	比較
一般会計	98億2,779万円	104億5,603万円	△6億2,824万円
下水道事業特別会計	33億2,349万円	34億2,248万円	△9,899万円
農業集落排水事業特別会計	6億 271万円	6億6,772万円	△6,501万円
個別合併処理浄化槽事業特別会計	5,162万円	5,457万円	△295万円
水道事業会計	11億4,215万円	12億9,784万円	△1億5,569万円
合 計	149億4,776万円	158億9,864万円	△9億5,088万円

町民1人当たり残高 約72万円（昨年は約76万円）

（平成30年3月31日現在人口 20,653人）

## 一般会計の積立金（基金）の状況

基金の名称	平成29年度末 保有額	平成28年度末 保有額	比較
財政調整基金	33億4,110万円	33億 754万円	3,356万円
減債基金	6億2,501万円	6億2,487万円	14万円
公共施設整備基金	34億5,005万円	30億1,720万円	4億3,285万円
国営会津宮川土地改良事業基金	8億1,668万円	8億7,655万円	△5,987万円
震災復興基金	2,205万円	2,205万円	0万円
その他基金	5億4,772万円	5億8,415万円	△3,643万円
合 計	88億 261万円	84億3,236万円	3億7,025万円

町民1人当たり保有額 約43万円（昨年は約40万円）

（平成30年3月31日現在人口 20,653人）